

8 / 7 (水) の発表



ウポポイ  
NATIONAL ANIMAL RESERVATION UPOPOI  
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 8月7日(水) 16時00分

発表項目 (行事名)	平成30年度のエゾシカ推定生息数について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>平成30年度のエゾシカの推定生息数を取りまとめたので、別紙のとおりお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東部地域・西部地域の推定生息数 平成30年度の生息数は、ピーク時(H23)の77万頭と比べ、11万頭少ない66万頭と推定されます。</li> <li>・南部地域の推定生息数 3万頭から13万頭の間にあるものと推定されます。</li> </ul>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	環境生活部環境局生物多様性保全課(担当者:主幹 富樫 崇) TEL ダイヤルイン 011-204-5206 内線 24-359		
-------------	---	--	--

# 平成30年度のエゾシカ推定生息数について

令和元年(2019年)8月7日  
環境生活部環境局生物多様性保全課

- 平成30年度のエゾシカの生息数は、66万頭(東部・西部)と推定。
- ピーク時(H23)の77万頭から11万頭減少していると推定されるが、前回推定値を上方修正。
- 南部地域の生息数は参考値であるが3~13万頭と推定。

## <説明>

- 7月30日に開催した「エゾシカ対策有識者会議」において生息状況が分析され、平成30年度の生息数は、66万頭(東部31万頭、西部35万頭)と推定。(例年同様の対応)
- 現在の推定手法は、新たなデータが加わることにより過去に遡って見直される仕組みであり、今回、過去の分を含めて推定生息数を上方修正した。

